

第8回倉吉市立小鴨小学校・上小鴨小学校統合準備委員会

- 1 日 時 令和5年7月31日（月）午後7時～午後8時30分
- 2 場 所 小鴨コミュニティセンター 大会議室、 談話室
- 3 参加者 統合準備委員会委員 20人（小鴨委員10人・上小鴨委員10人）
市教委 教育長ほか 7人

4 概 要

総務部会 午後7時～午後7時50分	
部会長	<p>それでは、第8回統合準備委員会総務部会を始めます。</p> <p>本日は校章案の選定について、スクールバスについて、その他ということで協議をさせていただきたいと思います。</p> <p>まず最初に校章案の選定ということで、議事に入りたいと思います。前回、第7回の6月26日の統合委員会で5案に絞りまして、7月の1日～11日にかけて新校章の両地区全戸アンケートを実施したところでございます。その集計の結果が出ておりますので、資料にございますけども、事務局の方からまず説明をいただきたいと思っております。よろしくお願ひします</p>
事務局	<p>では失礼いたします。2ページをご覧ください。集計結果となっております。</p> <p>投票件数425、有効が394、無効が31ということになっております。</p> <p>応募形態については右側をご覧ください。フォームから170と、紙で255ということになっております。</p> <p>ちなみに無効のものについては最初に決めた通り、2つの応募があったもの、それから住所はあるが名前が無いものですか、逆に名前はあるが住所が無いものですか、要件を満たしていないものは無効としています。</p> <p>ご意見を伺いたいのは、同居の小学生がいるかどうかというところは、書いていない方もおられましたけれども、こちらは外すという要件にはなっていないので、有効としております。よろしいでしょうか。（異議無し）</p> <p>では、有効投票の394件の中の内訳に参ります。こちら小鴨と上小鴨と分けて、校区で分けて出しております。合計が薄いクリーム色ということで、Aが100、Bが124、Cが42、Dが86、Eが42ということで、Bの124が1番多いという結果になりました。</p> <p>こちらは小鴨、それから上小鴨、両地区、両方ともがBが多いという結果になりました。割合については下の円グラフをご覧ください。以上になります。</p>
部会長	<p>はい。どうもありがとうございました。</p> <p>今事務局の方から報告がございましたけども、それについてなにかご質問等があれば。</p>
上小鴨委員	投票率は何%ぐらいですか。
部会長	今ちょっと出しましたら、小鴨が15%、上小鴨が19%ということで、数から言えば

	少ないのかなということでございますけれども、それはそれで1つの結果と言うことでございますので、あえて拘る必要は無いのかなと思っております。その他ご質問等があればお願いします。
上小鴨委員	あと1位は白黒じゃないですか。カラーにする場合はどなたがどういう配色をされるのでしょうか。
事務局	カラーにはならないです。
上小鴨委員	このまま校章旗も白黒ですか。
事務局	校章旗は黒というわけにはならないので、例えば黒い部分を金色で刺繍するとか、何か考えないといけないと思います。
上小鴨委員	単色と言うことではなくて。
事務局	はい。
部会長	そういう話も出るのですが、まずどれにするのかというのはですね、この5案の中でどれが選択されても準備委員会としてはOKですと、それとやはり投票に掛けたので数の多いものを取るべきということでこのB案ですね、これで決定ということによろしいでしょうか。ご異議があれば。
上小鴨委員	フォームだけのABCDEの数は分かりますか。
事務局	フォームの場合はですね、桜型のDが多かったと記憶しています。投票の紙の方が最終日になってどんどん集まってきましたと、Bが大人気でどんどん票を伸ばしたイメージでした。
部会長	そういう傾向のようでございます。どうしてそういうことになったかというのは、あまり分析してもしょうが無いのかなと思いますけれども。
上小鴨委員	紙で配ったのは白黒でフォームはカラーですよ。フォームのカラーだとカラーの良さが出るけれど、紙だと白黒だからカラーの良さが出ないというところが少しあるかなと思います。
部会長	そういうご意見もあるということで実際色合いにしてみると、フォームで見ると実際のもの、あるいはこのペーパーで見るとずいぶん感覚が違うんだと思います。 そういうことで校章案はBということで、総務部会の決定ということによろしいでしょうか。
	(全員承認)
部会長	先ほど白黒の話が出たのですが、事務局からお話があります。
事務局	先ほど話した通りですが、どこまで許容範囲があるのか分からないのですが、この委員会で最終案は決定してもらうので、白黒よりもちょっと色が入った方が良くないかと思われるのであれば、多少白黒ではないこともありうるかと思いますが、またまとめるのが大変かもしれません。
小鴨委員	体操服とのバランスがどうなのかなと。
事務局	成徳小は体操服の色に合わせて、体操服の校章は色を付けています。

部会長	単色ですよね。
事務局	首回りが紺なので、校章の色も紺にされています。
部会長	そういう使い方は構わないですよ、製作者の方も。
事務局	問題ないです。
部会長	色を青系統にするというのは特段問題は無いですね。
事務局	体操服の胸の校章プリントは1色であれば値段は変わりませんので、黒にされようが紺にされようが、水色にされようがブルーにしてもピンクにしても値段は一緒です。
部会長	製作者の意向とは違う色にしてもそこは問題ないですか。
事務局	体操服はですね。製作者の方には、募集チラシには補作をする場合がありますということは書いていますので、補作してもよろしいかということを念のため製作者の方にお電話してお聞きしてということはお出来だと思います。
部会長	体操服の色についてはPTA組織部会ということで良いですかね。それでよろしいですか。あと校章旗の話については、これはもう教育委員会にお任せするというところで皆さんどうですか。
事務局	両校の管理職には、こんな感じでどうかと打診はしたいと思います。
部会長	それでは校章旗については基本的には教育委員会へ一任をすることによっていかせていただきます。
事務局	お世話になります。
部会長	そうしましたら校章については以上とすることですけれども、これからの手続きについてちょっと説明をしておいていただけますか。
事務局	この後の流れになりますけれども、色は補作をしないということによろしいですね。
部会長	一応製作者に確認はしてください。
事務局	製作者に体操服につけるものの色の確認とすることですね、分かりました。こちらの正式決定の方が、8月22日、定例教育委員会がございますので、その日に教育委員の皆様に見ていただいて、OKということで承認をいただいて正式決定ということになります。議会の方には校章については、特に案件ではございませぬので定例教育委員会で決定ということで、体操服や校章旗の準備に、秋から入っていくということになります。 8月22日も決まりましたら、9月1日の市報ですとか、それから便り等で全市に周知ができると考えております。今後はそのような流れです。
上小鴨委員	真っ黒なので、いろんな使い方によっては濃淡、真っ黒、ちょっとグレーっぽい黒とかここら辺もこれからの使い道によって色々あるので、製作者の方にこういったこともご了解を得てもらえればと思います。
事務局	そうですね、本当にプロの方は黒は黒でもいろんな番号の黒を使い分けられますので、どの黒で良いかということも確認をさせていただきたいと思っております。また先ほど8月22日をもって正式ということですので、それをもってプレス発表とい

	<p>いますか、正式に私たちも公にしたいと思っておりますので、委員の皆さんもそのつもりでお願いしたいと思っております。</p>
部会長	<p>とりあえずまだマル秘ということでどうぞお願いをいたします。ということで、正式にB案ということで非常に良い校章が決まったかなと思っております。ありがとうございました。続きまして、スクールバスの件を事務局の方でお願いいたします。</p>
事務局	<p>では引き続き失礼いたします。</p> <p>資料の1番最後に、カラー版でスクールバスの運行経路案を提示させていただいております。7月3日にですね、現上小鴨小学校のお子様がどちらに行かれるかを、関金か小鴨小学校か来年度の就学校の希望締め切りをさせていただきました。その結果、関金を希望された方が1名のみという結果でした。1名の方は、実はもうお電話で連絡したり、関金小学校と一緒に見学に行かせていただきました。その結果、お父様が関金の方にお勤めだということもあるようですので、送迎しますので、スクールバスの方は使わないということで、お話をいただいております。</p> <p>最初は関金の方にもバスを回すような形を考えていましたが、その必要が無くなったということで、上小鴨のPTAの委員の皆さんとも1回協議をさせていただきましたが、広瀬分校スタートのルートでどうかということで、今日提案させていただきます。スタートが7時15分広瀬分校です。丸の中にある数字は人数になります。</p> <p>ちなみにですね、路線バスが7時9分に広瀬バス停をスタートしますので、それを先に行かせてから、スタートをして、白山命水を超え、JA大鴨支所を左に曲がりまして、小学校へ向かう路線バスのバスルートですね、ここは止まりませんので国道313号線を走ってもいいかもしれないですね。その後ずっと関金に向かって走り、耳で2人乗せます。2人乗せたまま、わさびのさとでぐるっとまわして小鴨小に向かって下ってくるという形を考えております。生竹で1人、若土で4人、小学校前の福山で8人、石塚入口で7人、上古川で9人、蔵内で9人乗せるということで全部で42名です。42名を乗せて、小鴨小学校の方に向かうということでご提案させていただきます。よろしく申し上げます。</p>
部会長	<p>そうしますとスクールバスの運行経路案ということで、これについては、上小鴨の保護者の方への説明はこれからですか。</p>
事務局	<p>8月5日です。そこで時間等もご意見をお聞きします。</p>
部会長	<p>少し触れておきますとですね、学童クラブが今あたご人権文化センターというところにあり、多くの児童が行っているのですが、それについてもですね、これは小学校の跡地利用施設へというようなことも考えておりました。学童の保護者の方にアンケートをしまして、ほぼまとまったと聞いておりますので、そこをどうするかについては今後と言うことになります。ということで現在の場所のままであれば、ルートを外れる形になろうかと思っておりますが、その分は保留と言うことで。</p>
小鴨委員	<p>これは朝のルートですよ。帰りはまた別ですよ。関金に行かれる上小鴨のお子</p>

	さんが来年度1人だけということですが、バスに乗れますか。バスの定員と児童数とが大丈夫なんですか。
事務局	44人の定員で42人なので乗れます。
小鴨委員	分かりました。
部会長	最終の確定はいつになりますか。
事務局	<p>これから保護者の皆さんに説明をさせていただいて、帰り便も話をしていきたいと思っております。</p> <p>本当に本当に確定というのは、もう来年の年明けになると思います。というのは、委託業者が正式に決まりまして、業者と一緒にバスに乗って実際走ってみて、この時刻で大丈夫ですとか、停まる場所はここがいいですとか、そういった微調整が入りますので、それができて本当の確定っていうところになります。保護者の皆さんとも微調整をしていきますので、PTAの委員の皆様にはまたその時は対応をお願いすることになるかと思っております。</p> <p>その先はですね、3月になったら、上小鴨のお子さんたちは、交通安全教室、正しいバスの乗り方教室を開催して、バスに乗る時のきまりや降りた後の注意事項等、こういうことに気をつけないといけないんだよという教室をさせていただきます。</p> <p>その際は、実際バスに乗ってもらって、小鴨小学校に行って玄関まで行くというような練習もさせていただきますし、年度明けましてから4月の早い時期にもう1回、実際の乗車時間に乗るということをします。このように2回の練習を考えております。交通安全教室には保護者の方も一緒に来ていただいて、お話を聞いていただいて、他にも色々なシステムがありますので、今日は乗る乗らないをお知らせのシステムですとか、緊急連絡網ですとか、安全に乗るためのいろいろな準備をさせていただきますので、3月は保護者の皆さんはお忙しいと思います。</p>
部会長	ありがとうございます。質問はございますか。
小鴨委員	朝は良いんですけど帰りの方はこれからということですね。ルートも含めて。
事務局	ほぼ逆です。ほぼ同じコースですが、学童に寄ります。
小鴨委員	下校時は1年生とか6年生とか時間が違うこともあると思うのですが。
事務局	帰りは2便です。そこが学校の時程も関わってきますので、学校の時程が夏休みに確定すると思われまますので、それに合わせて帰りの1便、低学年はこの時間、2便、上学年はこの時間という形できちんと組ませていただきます。学童の方にも出来るだけ近づいて寄れるようにと考えています。
小鴨委員	すみません、広瀬の2人のお子さんは来年度何年生ですか。
上小鴨委員	6年生と4年生です。
上小鴨委員	両方とも高学年ということですね。
小鴨委員	そうですね。
上小鴨委員	ありがとうございます。いや、来年度は帰りの第1便は広瀬まで行かなくてもいいかなと思ひまして、そういう意味です。

部会長	添乗員について、事務局の今のお考えを。
事務局	添乗員についてはですね、また今後保護者様の意見も聞きながらですね、検討して参りたいと思っております。
部会長	その他、何かご意見等があれば。
小鴨委員	去年ぐらいから問題になってる子どもを車の中に残したままというようなことが起こらないよう、何か装置はつきますか。
事務局	つきます。
小鴨委員	良かったです。
部会長	その他、なにかあれば。
小鴨委員	バスは普段どちらに停めておくんですか。
事務局	これは運行业者との話し合いになると思います。関金小は広い土地があるので、関金小学校は関金に置いていますし、成徳の場合はですね業者の所に置いています。
部会長	その他ございますでしょうか。では今後ですね色々細かいことを決定していくことと思いますが、上小鴨の方も地域としての児童のいわゆる安全、安心というところを考えるとということが多々あろうかと思っておりますけれども、今後の課題ということでございます。ではスクールバスの運行経路についての説明をいただきましたけれども以上で特によろしいでしょうか。では今日はスクールバスについては終了ということにいたします。その他のところで、今後の総務部会の方での予定等を事務局の方からご説明をいただこうと思っております。よろしく申し上げます。
事務局	今日はスケジュールの再確認をさせていただきます。資料の3ページをご覧ください。とても大きな重要事項でした、校章の方が、本日決定したというところで、今日は7月ですが、スケジュールでもちょうどそのところに校章の図案決定というところがあると思っております。順調に進んでいるかと思っております。 その後の総務部会のスケジュールとしましては下の方に参りますと、式典財産関係で、教育財産等の保存というところがございます。こちらについては、当初の話は、特に歴史資料室を小鴨小学校に作るのではなくて、上小鴨の皆さんのお気持ちとしては、今の上小鴨小学校に歴史資料を置く部屋ができるといいなというご希望を持っていらっしゃると思いますので、特に小鴨に歴史資料を持っていくという必要はないと考えております。 ただ児童の学籍関係ですとか、そういったものは小鴨小学校の金庫に移動することになりますが、それはそれぞれ学校で準備していただけたらと考えております。 その下に参りますと、記念事業等の検討及び閉校に伴う記念作品とございますけれども、閉校の記念式典の方ですね、こちらはどちらの学校も、市教委の方が主となりましてさせていただくんですけれども、そこに合わせて何か地域で事業を特に上小鴨さんの方は考えていらっしゃるのではないかなと思っております。式典の方はこちらの方で次回でも提案させていただきたいと思っております。どのような方を招待するのかとか、内容はこのような形になりますということで、総務部会の方に

	<p>提案をさせていただけたらと考えております。</p> <p>そして通学路の安全のところですが、先ほどのバス関係のところは主になってくると思いますが、今後調整しながら、適宜皆さんにお伝えをしていくというような形になります。今後ダイヤの確定もございますので。</p> <p>大体総務部会のスケジュール的には順調に進んでいると考えています。</p>
部会長	<p>どうもありがとうございました。一応計画通りに進んでいっているのかなと思いますけども、8月以降ですね、まだ検討したりすることが多々ありますのでよろしくお願いをしたいと思います。今後のスケジュール等について何かご意見ご異議等があればと思いますが。</p>
上小鴨委員	<p>1つ良いですか。9月から校章旗を作成とあるんですけど、校章は今日これでいくと一応ある程度確定したんですけども、先ほど色を例えば金色にするとか校章旗自体のデザインを決めるとかそういうことになるのでしょうか。</p>
事務局	<p>校章旗を作るのに5か月ぐらい期間がかかります。全て手刺繍ですので。それでこんなに長い期間をとってあります。</p>
上小鴨委員	<p>決めるのは最初の1か月ぐらいでデザインを決めるんですね。</p>
事務局	<p>あとはもう制作の作業に入ります。</p>
上小鴨委員	<p>分かりました。</p>
事務局	<p>校章旗のデザインをここで決めるということではなくて、校章のデザインを9月中には決めて発注するという感覚です。</p>
部会長	<p>校章旗は今のB案に確定で、ただそれを形にするということについては教育委員会で。校章旗の他に校旗（掲揚旗）もありますよね。</p>
事務局	<p>校旗（掲揚旗）も作ります。</p>
部会長	<p>校章旗と校旗（掲揚旗）はどっちがどうですか。</p>
事務局	<p>入学式・卒業式の時等でステージにある刺繍のある旗が校章旗で、壁にペタッと貼るのが校旗（掲揚旗）です。</p>
小鴨委員	<p>体育館のスクリーンに校章は入っていませんでしたか。</p>
事務局	<p>体育館の屋根の真ん中や、校舎に入っている校章も作り直さないといけません。どこに校章が入っているかはすでにチェックしています。結構お金がかかります。</p>
事務局	<p>お伝えし忘れました。もう1つ、この中にですね、来年度の地域学校委員の関わる話し合いも入って参ります。成徳・灘手の場合は、1年目は両方、現状の委員さんが皆さん、地域学校委員さんになるということで大体7人から8人どの学校にもおられるんですけども、成徳・灘手から同数という形で現在の新しい成徳小学校に入っておられます。</p> <p>小鴨小ではどうするかというような話し合いも含まれますし、あと各校に地域コーディネーターという方がいらっしゃいまして、この場合も統合した時に、小鴨のコーディネーターさんは上小鴨のことがまだ詳しくご存知ないだろうし、逆でもそうなのでコーディネーターさんの2人体制という形で、成徳・灘手の場合はさせてい</p>

	ただいておりますので、そういったところも話し合いをしていただくということになります。以上です。
部会長	今の地域学校委員会のメンバーっていうのは大体7、8人で両校とも同じような立場の人が出ておられるんですか。
事務局	そうです。
事務局	初年度はこのメンバーでこうしようと決めていただくとそれで、地域学校委員会の委員さんは数が多すぎるとよろしくないこともあって、概ね7人から8人ぐらいということでこれは教育委員会の方から学校に示していますので、統合の場合には先ほど説明しましたように初年度はそのまま大人数でやろうと、2年目に向けては人数を少し減らしていく方向で考えましようかということで話し合っていたいています。これは成徳の場合です。
部会長	このことは今決めるということでしょうか。
事務局	全然急ぎません、まだ大丈夫です。
上小鴨委員	1つちょっと確認したいことがあるのですが、上小鴨小学校に先ほど歴史的な資料室を作るようなお話がありましたけれども、今学校の備品等いろいろな昔のものがたくさん出てきています。昔の写真だとか戦時中のものだとか、いろいろなものがあって、びっくりすることもあるんですけども、実際そういうものを、本当に置いておく場所を作るという方向で良いですか。その辺は跡地利用にも関わると思いますが。
事務局	部屋を1つとりあえず決めておいていただいて、置いておきます。その間に上小鴨の地域の皆さんが跡地をどう使われるのかということについての何らかの話し合いを進めて行かれると思います。跡地をこうやって使おうとなったときに、物を置いていた部屋が邪魔になるのであればどこか動かさないといけませんし、そのまま残りのスペースで何らかの活動をしようということになればそのまま置けます。そこは今段階では決められませんので、この部屋にとりあえず置くということを決めてもらって。校長室でも良いです。職員室でも教室でも良いですし。ちょっとだけお願いしておきたいのが、捨てるのも良いものとどうしても残したいものは区別していただけたらと思います。
上小鴨委員	そのあたりは上小鴨地域学校委員さんと話しながら、どうするかを決めさせていただいてという作業を進めていって良いということですか。
上小鴨委員	教育委員会が持って行ってくだされば良いのでは。
事務局	うちで預かれるのは、現在の上小鴨小学校の校旗とか校章旗は博物館で預かります。校舎の入り口に壁に付いていた校章をどうしても残して欲しいと言われれば、そういうものは多分預かれると思います、博物館で。
上小鴨委員	そういったもののリストを作ったり、これはどうかということを相談したり、地域学校委員会でどうしていくかを話を進めていきます。ありがとうございました。
上小鴨委員	灘手小学校はそういう件はどうされたんですか。

事務局	新しい成徳小学校の中に資料室という部屋を整えて、そこに両校のこれだけは残して欲しいというものがずらっと並んでいます。ただスペースの関係があるので、廃棄もだいぶしてもらいました。それもそれぞれの学校で選定してもらいました。
上小鴨委員	100年以上ある学校なので、多分当時は学校に貴重なものは持っていくと言う風潮があったと思うので、その歴史的価値というものが一般の我々が分からないというところがあるので、もしも捨ててしまったときに失われると言うことになったら困るので、例えば学芸員の方とか専門の方にご協力願った方が我々の判断だけであるよりは良いのかなと思います。
事務局	もちろん行かせていただきます。よろこんで。特に文書の関係が相当興味を持っていると思いますので、捨てる前に見せてくださいとアピールをしています。たださっき説明したように学籍に関わるものは新しい小鴨小学校に行かないといけないと思うので、学校の歴史的に関わるようなもの、書き物はやっぱりちょっと見せていただきたいと思います。
上小鴨委員	分かりました。
部会長	その他総務部関係で何かございますか。 そうしましたら総務部会についてはこれで終了ということでさせていただきます。

PTA 組織部会 午後7時30分～午後7時50分	
部会長	第8回小鴨小学校、上小鴨小学校統合準備委員会 PTA 部会を始めたいと思います。レジュメに沿ってまず、保護者説明会についてということで、まずお話をさせていただこうと思います。上小鴨さんの方ではもう日にちが確定していますか。
上小鴨委員	8月5日に行く予定です。
部会長	8月5日にもう確定ということなんですよね。小鴨の方では、日時を今から決めていくということなんですけど、どのタイミングがいいか、統合準備委員会で市教委に寄らせてもらった時には、8月末ぐらいがいいんじゃないかということでした。大分、PTA 組織部会の方の話も、今日もあまり話をする議題がないぐらい煮詰まってきたというところで、もうそろそろバシッと説明会を開いていただいたらいいのかなと思います。あとは学校の方の段どりという部分も。特に8月末とフワッと話したぐらいですが。
事務局	あまり上小鴨と離れないほうが良いと思います。
小鴨委員	いいんですけど、休み中に周知しなくちゃいけないのが厳しいですね。
部会長	夏休みはいつまでですか。
小鴨委員	28日までですね。29日が始業式なので、末といたら28～31日の辺でしょうか。始業式に文書を配ってというのはちょっとどうかと思います。
部会長	そしたら、9月頭ぐらいってどうですか。参観日とか絡めるっていうのは。
小鴨委員	参観日はすでに「教育を考える会」を絡めています。
部会長	となってくるとやっぱり単独でということですね。

小鴨委員	上小鴨が8月5日で、小鴨が何か月も後というのは。
部会長	時間帯は夕方ですよ。
事務局	土日でもよければ、事務局はそれでも良いです。
部会長	上小鴨さんは夕方ですか。
上小鴨委員	土曜日なので、土曜日の10時でコミュニティセンターでということになっています。
小鴨委員	暑いですよ。
部会長	やっぱり、平日の夕方がいいのかな。前回は何時でしたか。
小鴨委員	19時です。14人しか集まらなかったです。
小鴨委員	日程を決めるはちょっと預からせてもらっていいですか。学校の都合だけで決めてもいいものかという問題もあるんですが。
部会長	でもそこはもう学校さん発信でよいのではないですか。
小鴨委員	周知文等は。
事務局	そうですね、それも配らないといけないので学校が始まったほうが配りやすいですね。
小鴨委員	夏休み中にメールで触れることはできるのはできますけれど、一度メールで触れておいて、始業式の日、文書を持って帰っていただきますぐらいのことはできるのかなと思いますが。または文書添付するというのもできなくはないんですけど、さあ日にちと言われてもちょっと厳しいかなと思われま。8月末から9月初旬ということですよ。
部会長	そうしたら小鴨委員、よろしくお願ひします。1回持ち帰ってもらって。
小鴨委員	いついつにしようと思ひますが、というのは誰に連絡すればよいですか。部会長に電話するんですか。
部会長	僕に電話したところで、何の権力もないです。
小鴨委員	でもこの座長にいらっしゃるので。
部会長	学校の都合のいい日にちで進めていただきたらと思ひます。よろしくお願ひします。ということで以上なんですけれど、皆さん来られるまでお話をさせていただいたのですが、今後、統合後にどんなことを決めたらいいのかということがあれば。
事務局	例えば、学校行事で上小鴨がされていたものを、統合してからもこれは残していきましょうとかあると思ひますし、親子会とかそういうことは来年度決められたらいいと思ひんですけど、何かこう、PTAとして動かされてるようなものがあれば、そういったものを統合だからやめてしまうのではなくて、これは残していったほうがいいんじゃないとか、そういったものをお互い話をさせていただいてというのが必要になってくるかもしれません。
部会長	例えばどういふものですかね。
小鴨委員	やるやらないでいえば、例えば古紙回収なんかをやってらっしゃいますか。
上小鴨委員	うちはやってないです。

小鴨委員	じゃあいいです、うちもやっていないので。やってないけれど、やっている学校さんがあるので、それが例えばその収入のもとになっているということであればと思います。
事務局	また、そういう話を詰めておいた方が、今後統合後がスムーズに行くかなというようなどころを出していただいて、また皆さんで話ができれば。
事務局	上小鴨委員、成徳・灘手の時にこういうことをしておけばよかったなと言うことがもしあれば。
上小鴨委員	何となく学校同士の話をしていない中で、保護者さんにそれを出してもらおうっていうのは何だかちょっと漠然としすぎてると思うので、1回ちょっと、どんなものがあったかを突き合わせてから、こういうのがあるけどないとか、両方ない、両方あるとかってということがわかってからがいいのかなと思いますが、いかがですか。
部会長	その方がいいと思います。
事務局	また教えてください。ありがとうございます。
部会長	はい、では終了いたします。お疲れ様でございます。

全体委員会 午後7時55分～午後8時20分	
委員長	では、全体委員会を開催させていただきます。 ではまず、各部からの報告と、並びに協議ということで、総務部会の方からの報告をよろしくお願いをいたします。
総務部会	<p>総務部会の報告をさせていただきます。本日はですね、新しい小鴨小学校の校章案の決定についてと、スクールバスの運行経路についての協議を行いました。</p> <p>まず校章のアンケートでございますけども、2ページを見ていただきたいと思えます。最終的にB案ということでですね、総務部会として決定を出したところでございます。全体的な全世帯の数からいくとですね投票の数は少ないんですけども、それはそれとしてB案がですね、124票ですね、内訳的には、小鴨小学校が93、上小鴨小学校が39ということで、いずれも、高い数値を示したということでございます。</p> <p>この決定にあたってはこの5案の中のどれが決まっても、これはOKですよという前提と、数の多いものということでございますので、ある意味自動的に校章はBで良いということに決定をいたしましたところでございます。</p> <p>ただですね、この校章案のBについては、黒白のものでございます。従って例えば体操服に付けるときには黒でいくのか、あるいは青系統でいくとかそこについては、保護者部会さんの方で、決めていただきたいと思っております。</p> <p>校章旗等についてはですね。やはり少し色が入ったほうがいいんだろうということ、これについてはもう、教育委員会さんの方へご一任をするということで、総務部会の方で決定をいたしております。校章については以上でございます。</p> <p>つぎにスクールバスについてはですね、今日運行経路の説明を受けたところござ</p>

	<p>います。</p> <p>一応上小鴨の関係ということで8月5日（土）に保護者説明会が開かれるようでございます。この中で、運行経路について意見を聞くということでございます。今後いろいろ細かな詰めというものがございませけれども、概ねこういったルートですすね運行をされるということでございます。</p> <p>それと校章についてでございますけれども、正式には8月22日の定例教育委員会で決定をされるということでございます。従ってですね、現在準備委員会では決めたということですが、外向きには、オープンについてはですね、8月22日まで控えていただきたいということでございます。</p> <p>それと住民への周知についてはですね、9月1日付けの市報、あるいは準備委員会便りて住民の皆様へは周知をするということでございます。以上でございます。</p>
委員長	<p>どうもありがとうございます。</p> <p>総務部会の方につきましては校章案の選定、そしてスクールバスにつきましてはですね、今報告がございました。一応この点につきまして皆さんの方から何かご意見、ご異議があれば、よろしくお願いをいたします。</p>
小鴨委員	<p>関金小希望は1人あったけれど、個人で行かれるということですか。</p>
委員長	<p>今ありましたように、スクールバスはですね、児童44名乗りでございまして、関金の方には1名、これはスクールバスの利用はしないということで家族の方が送られるということだそうでございます。現時点で42名の皆様がスクールバスを利用するということだそうでございますので、ご了承をお願いをいたします。</p> <p>他に何か皆さんの方で、特にご意見ご異議があれば、よろしくお願いをいたします。特にはよろしいですか。では特に無いようでございますので、また先ほど話がありましたように、8月22日がですね正式決定ということでございますので、一応そこまではですね、まだ公にされないようお願いをするということでございます。</p> <p>そして9月1日にですね、全市に周知するということになっておりますので、その点ご理解いただきますようによろしくお願いをいたします。</p> <p>では特にないようであれば、PTA組織部会の方からご報告をお願いします</p>
PTA 組織部会	<p>はい。PTA組織部会ですが、保護者説明会についてということでお話をさせていただきました。</p> <p>上小鴨では、8月5日土曜日、10時から開催されるということです。小鴨はまだちょっと段取りを組んでない状況でございまして、8月末か9月初旬にということで検討していくことになりました。学校の方で日時はお任せするということで話し合いました。以上です。</p>
委員長	<p>PTA組織部会から、保護者説明会につきましては上小鴨小学校が8月5日、10時からということでございます。</p> <p>小鴨小学校につきましては8月末か9月上旬ということで調整を行うということでございます。ご意見、またご異議等があれば、お願いをいたします。よろしいです</p>

	<p>か。では特にないようでございますので、引き続き資料にもございますように、学校教育目標等につきまして学校教育部会長よりご説明があります。よろしく願いをいたします。</p>
<p>学校教育部 会長</p>	<p>失礼いたします。学校教育部会、上小鴨・小鴨小学校の職員みなで、新しい学校をどんな学校にしていこうかというところから案を出して、教育目標について考えました。</p> <p>学校としてはやっぱり子どもが生き生きと輝く学校、子どもを中心に据えて、家庭、地域、学校が一緒になって、子どもを育てていくというか、見守りサポートしていく、そんな学校ができたなら、そしてその中で子どもが生き生きと輝いている、1人1人が自分のよさを認めながら、そして持ち味を生かしながら、生き生きと輝く子どもでいて欲しいなという願いがあります。</p> <p>学校教育目標は、四角で囲ってある、「ふるさとを愛し自ら求め、互いを尊び、進んで事を成す児童の育成」としました。ここにはやはり、上小鴨・小鴨両地域のふるさとを大切に思う子どもというところを、1番に育てたいな、そして自主的、自ら進んでというところ、そしてお互いのことを大切に思う、こういうことを中心に考え、最初に「ふるさとを愛し」というところから始めました。</p> <p>校訓については、次の漢字2文字の3つです。「追求」「敬愛」「進取」といいます。「追求」、求めていくということが、1つの課題に対してどんどんどん、どうだろう、どうだろうと、1人ではなく仲間とともに考えていく姿で、「敬愛」は、実は上小鴨小学校が昔から大事にしている言葉に敬愛という言葉がありました。それから「進取」、ちょっと聞き慣れないかもしれませんが、進んで成し遂げるという言葉で、この言葉は、小鴨小学校がとても大切にしている言葉だということで、今は表面的にはこの言葉はあまり出てきてないんですけども、沿革史等を見ていくと、上小鴨小学校では「敬愛」という言葉がとてもたくさん出てきていました。また、小鴨小学校も「進取」という言葉がありましたので、この言葉を校訓としたいなと思っています。</p> <p>そして、新しい小鴨小学校の教育の基本ということで、めざす学校像、めざす子ども像については、「お・が・も」という言葉で作ってみました。先生方にもたくさんアイデアを出してもらいながら、めざす学校像の「お」、おもいを大切に、ともに伸びる学校、「が」学校、家庭、地域がつながり、ともに育む学校。「も」もてる力が発揮でき、ともに高め合う学校。</p> <p>ポイントは、「ともに」を、入れた点です。統合して上小鴨と小鴨一緒になって、1つの地域ととらえるんですけども、「ともに」「みんなで」というところを大事にしたいなということで「ともに」という言葉を入れました。</p> <p>2番目の目指す子ども像、「清らかで、いきいきと、たくましく」ということを念頭に置きながら、おがもの「お」はおもいを伝え、みがき合う子。やはり最近コミュニケーション能力というか、思いを伝えるっていうことがなかなか難しい状況にある</p>

	<p>子どもが多くて、いろいろな思い、考えを持っているんだけど、それをどんな言葉でどう伝えたらいいのかというところに難しさがあります。それを、どうやって伝えるかということも大事、そして伝えていく中で、それを更に良いもの、磨き合って良いものにしていける子に育ててほしいということです。</p> <p>「が」が最初には来なくて互い（たがい）の「が」になってしまいましたが、お互いを認め支え合う子、お互いを大事にし、支え合いながら、高め合っていく子どもになってほしいということです。</p> <p>最後、「も」です。目標をもってやりきる子。目標を持つんだけど、それを最後までやりきることがなかなか、最近の子どもたちはできないことが多くて、それをやっぱりやり抜く、そういう子どもに育てたい。それを支える教師や地域、家庭でありたいということから、目指す子ども像をこのように考えました。</p> <p>3番目の目指す教員像ですけども、どんな言葉で表現しようかいろいろ考えたんですが、「ア. 社会人として」というところを大事にしたいな、まずは一般的な社会人としての教養と高い人権意識っていうところを身につけた教員でありたい。</p> <p>それから、「イ. 教育への情熱と児童への教育的愛情」やっぱり愛情を持つ教員でありたい。</p> <p>そして、「ウ. とともに学びともに働き組織のために行動する教員」でありたい。</p> <p>それから「エ. 専門性を磨き、高みを求め続ける教員」でありたい。</p> <p>そして「オ. 地域のよさを知り、家庭、地域と繋がる教員」でありたい。</p> <p>以上の目指す教員像5つ、少し多いようですけども、5つ考えました。</p> <p>とにかく子供たちが目標を持って、笑顔で、学校楽しいなあって思ってもらえるような、学校に行きたい、明日友達に会うの楽しみ、早く会いたい、そんな学校ができたらいいなと思っています。</p> <p>その中で、子どもたちが切磋琢磨していく中で、いろいろな人と出会う中で、いろいろな価値観を持ち、いろいろなことを考え、判断できる、そんな子どもたちに育てていきたいなと思っています。</p> <p>具体的にもっとこういうところを大事にしていきたいというあたりは、また今後作っていかうと思っていますし、これらを踏まえた上で、更に各種教育、道徳教育、人権教育、様々な教育の目標、そして、こんな組織でありたい、こんなことを目標として進めていきたいっていうような、具体的な中身に、教育内容については、9月の初めから各校持ち寄って、子どもたちの実態に応じたものを、先生方と相談しながら作っていきたいと思っています。それを今後この統合準備委員会の方で、お話や説明できたらと考えています。</p> <p>少しだらだらと話をしてしまいましたが、小鴨委員、付け加えがあればお願いします。以上です。</p>
委員長	<p>はい。どうもありがとうございます。</p> <p>何か補足説明はございますでしょうか。小鴨委員、よろしくお願いします。</p>

小鴨委員	<p>失礼します。補足ということで、少しだけお話をさせていただきたいと思います。</p> <p>この教育目標ですとか校訓、これを作成していく作業ですけれども、春先からまずは両校長の思いを確認し、すり合わせをしていくという作業から移って参りました。ここでご報告をするとですね、2人の校長の思いは最初から全くぶれていませんでした。そういった思いをどうやってこの表現の中に具現化していこうっていうことをすり合わせしながら議論を重ねる中で、先ほど学校教育部会長のお話にあった、「ともに」というような言葉が随所に出てくるような形のものになっていきました。それからそのあと職員にも、我々の考えているイメージを下ろして行って、職員からより良い表現ですとか、より思いが具現化するような表現を吸い上げて、そして形づくっていったものを、両校長でもう1度精査をしたり、その精査したものを改めて両校の職員にも確認をするように諮ってですね、最終的にこのような形になったものを、今日お示しをしているという流れになります。</p> <p>実は作業にかかる際に、一番最初に作業に取りかかったのが、校訓でした。どちらの学校にも歴史的な書物がございます。そういった歴史的なものに、もう1度この地域が大事にしてきたもの、先人の皆さんが大切にされてきた思い、それから、今後、子どもたちが生活し育っていくであろう社会のありようを見据えたときに、こういったものを今後長きにわたって校訓として残していったらいいのかというような話を、議論をしてきました。その中で、具体的に絞ってきたものが、この3つの言葉になります。</p> <p>ちなみにですね、小鴨教育の基本の目指す学校像とそれから目指す子ども像、「おがも」いう、それぞれ3つずつの表現にまとめていますが、このどちらも最初の「お」の部分が「追求」という校訓に照らし合わせるような表現で学校像や子供像を具体化しているものです。そういうふうに見ていただきますと、「が」が「敬愛」、それから「も」の部分が「進取」という校訓に一致するような表現というふうになっています。子どもたちには合言葉のように、目指す子ども像、目標を持ってほしいということで、例えば磨き合う子、支え合う子、やり切る子、このような表現に落とし込んでいきたいですねというようなことを、両校長で話し合っております。</p> <p>長きに渡って、この校区を上小鴨・小鴨の両地区の皆さまに大事にさせていただけるように、学校としても大切にしていきたいなという思いでいます。以上です。</p>
委員長	<p>どうもありがとうございます。</p> <p>今、両委員の方からですね、この案が示されました。一応これにつきまして皆さんの方からご意見、ご質問等があれば、よろしく願いをいたします。ちょっと聞いてみたいということがあれば。何かありますか。</p>
事務局	<p>良いですか。1つだけ。今2人の校長先生からご説明を受けてとてもよく考えていただいているとまず第1印象で思いました。</p> <p>それでですね、多分これが基になって各年度の重点事項であるとか、そういうことは毎年毎年見直されて進んでいくことになると思います。そのときに、念頭に必ず</p>

	<p>置いていただきたいと思いますと思っていることが、新しい学校を動かし始めるということです。新しい小鴨小学校として動き出すということ、とにかく念頭に置いていただきたいと思いますということが1点。</p> <p>それから公立の小学校ですので、国が公立の小学校に求めているものっていうことはやっぱり大事にしないといけませんので、例えば令和の新時代の教育というような言い方で文部科学省が言ってますが、キーワードとしては、個別最適な学び、それから協働的な学び、協働的な学びの方は、先ほど小鴨委員から説明があったように、「ともに」という言葉が4ヶ所ぐらい出てくるんですね。これはすごくいいなと私は思いましたので、あとは各年度の重点のところに入れていいのかなと思うんですけど、個別最適などということに関わるものを少し入れてもらえるとありがたいと思います。どうもありがとうございます。</p>
小鴨委員	<p>よくわかりましたし、すごく深く考えておられると聞かせていただきましたが、基本的に私は前回言いましたように、これは学校の先生方が考えられるもので、来年度に向けてずっとですので、尊重しておりますし、とやかく言うつもりはないです。ただ、これは私の独り言だと思って聞いてくださいね。目指す子ども像の「清らか」。この「清らか」というのに私ちょっとか引かかるところがあって、どういう意味だろう、みんながいろんな家庭やいろんな事情を持ちながら集まってきて、ただ、ともに頑張っていく「清らか」とはどういう意味だろうと思いました。ただ独り言ですので、返答は要りません。そういうことを言ったやつがおるというだけでよろしいです。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。何か他に皆さんの方で何かありますか。</p>
上小鴨委員	<p>ちょっと良いですか。独り言です。基本的に上小鴨はですね、こうやって小鴨さんと一緒になるという一つの理由で、多様な意見に、触れさせたいという思いから踏み切ったということでございます。「ともに」というところは、そういうことで読めるのかなと思います。独り言ですのでよろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>はい、ありがとうございます。一応今回案として提出いただきました学校経営方針、これはこのまま、本日、採択するということですか。</p>
事務局	<p>まだです。まだまだ見直されると思います。</p>
委員長	<p>今現在の今の考えということでございまして、今後また更にバージョンアップしていくということよろしいですか。今いただきましたご意見等、独り言も含めましてですね、再度ちょっと調整をですね、していただければと思っておりますし、このままで特に問題はないだろうということであればですね、またご提案いただければと思っておりますのでよろしく願いをいたします。</p>
事務局	<p>もう1つ良いでしょうか。情報提供です。高城・北谷の場合の、久米小学校に向けての学校経営に関わる場所ですけど、学校経営方針は当然学校が作ります。地域の皆さんからですね、新しい学校を作っていくことについての重要項目を、別紙で、短い言葉でまとめて話し合いたいという話がありましてですね、その1個目には多</p>

	<p>分、地域と学校に繋がりを大事にするとか、そういうことに関わる表記が第1に多分来るのではないかと考えています。これは情報提供ですので、新しい小鴨小学校にもそういうものを作ってくださいって言うわけではありませんけど、さっき仰ったように、地域の思いがやっぱりあれば、学校が作る学校経営案はもちろんあるんですけど、それが作られる前提となる、地域と学校との関係に関わる重要項目みたいなもの、約束事項みたいなものが2つ3つはあってもいいのかなと思ったりしますので、それはまた今後ご検討願いたいと思います。</p>
委員長	<p>いつまでということではなくてということですので、また地域の思い、皆さんの思いもですね、ちょっとまとめていただければというような話も出て参りました。それに伴いましてどういう方法でね、皆さんの意見を取り入れるかということも少し課題になってくるかもわかりません。</p>
委員長	<p>今ね、お話がございましたこの学校経営方針につきましてはこれ、いつごろまでに大体、決めればよろしいですか。今年度中ということでもよろしいですか。いつまでということではなくて。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員長	<p>ということですので、また地域の思い、皆さんの思いもですね、ちょっと入れていただければというような話も出て参りました。それに伴いましてどういう方法でね、皆さんの意見を取り入れるかということをもたね、少し問題になってくるかもわかりません。そういう点も含めまして、今年度中にですね、また協議の方をお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願いをいたします。</p> <p>あと何かございますか。本日報告がございました全体を通しまして何か皆さんの方からご意見等、ご質問等があれば、よろしくお願いをいたします。よろしいですか。ではないようでございますので、全体会議の方は以上で終わらせていただきます。</p> <p>ではその他といたしましてですね、第9回の開催ということですのでございまして、予定といたしましては大体月に1回ぐらいですかね、順調に進んでいますので。9月4日からですね市議会の方が始まるということもございます。また順調にですね、各部会進んでいるということもございますので、8月ではなくて9月の開催でもですね、十分可能だということもございます。その点を踏まえまして、9月18日の週がいいのではないかというお話をいただいています。例えば9月22日はいかがでしょうか皆さん。特に行事等は入っていませんか。では9月22日（金）同じく19時からということですので、上小鴨コミュニティセンターで開催させていただきますのでよろしくお願いをいたします。では以上をもちまして、第8回の統合準備委員会の方、終わらせていただきます。どうもありがとうございました。</p>